

7. 戦略プロジェクト（重点プロジェクトの具現化）

（1） 策定の趣旨

重点プロジェクト（西之表市まち・ひと・しごと創生総合戦略）を集中的・継続的に推進するため、構想を計画し、国・県の事業導入を積極的に進めるとともに、市民や民間活力導入を図りながら、市全体の事業を効率的にリードして、市の将来像実現を目指します。

（2） 策定テーマ

戦略プロジェクトについては、人口減少問題と経済好循環への挑戦と位置づけ、以下の2つのテーマを設定します。

ア. ふるさとの産業振興

地域の資源を生かし、魅力あるしごとの創出と新しい人の流れをつくります。

イ. あらゆる世代が豊かに暮らすまち

西之表市に暮らす様々な世代の人々が互いに支え合い、生きがいを感じる環境整備を行います。

（3） 基本的考え方

本市の魅力や価値は、「食料の生産・供給地」「低密度で穏やかな暮らしの場」「多様な生態系を持つ自然環境」「種子島としての認知度の高さ」や「本土への時間的距離の短さ」などが挙げられます。人口は減少しているものの、今ある価値を再認識し、最適な生活空間を住民とともに創出していきます。

ア. ふるさとの産業振興

国と比較し本市が得意とする産業分野は農業・林業・水産業の第1次産業であるものの、経営体（従事者）は減少しており、新たな展開にチャレンジすべき転換期を迎えています。

資源と人（組織）、技術を組み合わせ、小さくてもどこにも負けない強い独自性のあるものを創出していきます。

それぞれが得意とする技能を生かし、足りない部分を外部人材が補うといった有機的結びつきにより組織力を強化し、地域の資源を磨き上げるなどの質の向上を図ることで、稼ぐ力を高めるとともに、魅力ある仕事として働く場の拡大を目指します。

イ. あらゆる世代が豊かに暮らすまち

子どもたちがいずれは帰ってきたいと思い、現在ここに暮らす住民にいつまでも住み続けたいと思ってもらうことが重要です。

受け継がれてきた人々の温もり・地の力・縁の力を今一度見直し、多世代が郷土への愛着と生きがいを感じる環境や機会を提供することで、住民の満足度と暮らしやすさの向上を目指します。

図表5 長期振興計画と重点プロジェクト、戦略プロジェクトの関係図

戦略プロジェクトの取組が重点プロジェクトの推進に大きく関係するとともに、第6次長期振興計画の基本構想実現に向けて、重要な取組となっています。

